



3. 履修コース説明・卒業要件・開講科目一覧表

履修コース説明 人文学部人文学科（H117生）

アナウンス・メディア表現コース

マスコミ関係の職業や企業の広報担当などをめざすコースです。アナウンス、朗読、ナレーション、声優などの日本語音声表現や、新聞、放送、出版、広告、映画などジャーナリズムの理論と実際を学びます。

マンガ・映像コース

今や日本のマンガやアニメーションは世界的な評価を得ています。このコースでは、マンガの制作・研究を中心に、アニメーションや映画の研究も加えて、総合的に「ヴィジュアルな文化」について学びます。ジャンルやメディアを超えて学ぶことで、知性と感性、創造力と想像力を磨きます。

創作文芸コース

幅広い教養を持った作家、ライターや編集者など、マスコミ・出版関係での活躍をめざす人のコースです。書いたり、発表したり、創作を中心に学び、ひとり一人の可能性を広げていきます。

言語・文化コース

日本や外国の多様な言語、文化、思想、歴史について幅広く理解し、日本語や外国語のコミュニケーション・スキルを習得するとともに、さまざまな問題を発見し、専門的な見地から解決できる人材の養成をめざします。

卒業要件 人文学部人文学科（H117生）

東海学園大学人文学部人文学科を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位以上を修得しなければなりません。

▼人文学部人文学科（H117生）

科目群	授業科目区分	①各科目区分において卒業に必要な修得単位数	②各群において卒業に必要な修得単位数	③卒業に必要な修得単位数
全学共通科目群	人間力向上	共 生 必修4単位以上	25単位以上	124単位以上
		健康・スポーツ		
		キ ャ リ ア 必修4単位		
	語学教育	外 国 語 必修4単位を含め6単位以上注1		
		日 本 語 2単位以上		
		歴 史 ・ 文 化 日本文化注2から1単位以上		
	総合的教養	情 報		
		人 文		
		社 会		
	自 然 ・ 環 境			
専門科目群	学部共通科目	6単位以上		
		アナウンス・メディア表現		
		マンガ・映像 創作文芸 言語・文化		
演習科目群		必修16単位		

注1：総合英語Ⅲ・英会話Ⅲ・中国語Ⅰ・中国語Ⅱ・韓国語Ⅰ・韓国語Ⅱ・フランス語Ⅰ・フランス語Ⅱより2単位以上

注2：日本の文化（書道）・（茶道）・（華道）・（舞踊）・（陶芸）

- ① 人文学科の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- ② 卒業するためには、上の表の①②③すべての科目数・単位数条件を満たす必要があります。
- ③ 免許・資格に関連した科目の中には、卒業に必要な修得単位数としては認定されない科目（免許・資格関連科目(自由科目)）があります。
- ④ 1年間で履修登録できる単位の上限は49単位です（免許・資格関連科目(自由科目)は除く）。

修得単位数の目安

各学年終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の学年に進むことはできます。ただし、第4学年終了時までには124単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各学年終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

第1学年終了時：35～40単位程度

第2学年終了時（2年間の合計）：70～80単位以上

第3学年終了時（3年間の合計）：100～120単位以上

第4学年終了時（4年間の合計）：最低124単位以上

*上記の単位数は最低数の目安を示したものに過ぎません。この数値以上の単位修得をめざしてください。

*上記には免許・資格関連科目群の単位数は含まれません。

*卒業には、合計の単位数だけでなく、必修科目が取得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

（注）就職活動等で必要な卒業見込証明書は、第3学年終了時に90単位以上修得している学生に限り発行されます。